

51 地方独立行政法人 さんむ医療センター



住所 〒289-1326 千葉県山武市成東167

TEL 0475-82-2521

● 病院の概要



当院は、地域中核病院としての機能を担うべく、一般病棟に加え緩和ケア病棟、回復期リハビリテーション病棟、COVID-19感染者病棟、地域包括ケア病棟を持ち訪問看護ステーションを併設することにより急性期から在宅までのシームレスな医療・ケアを提供しています。健康教室やワクチン接種なども行っており、市役所や保健所とも連携した地域医療を担っております。

病床数	一般 … 199 床	療養 … 0 床	結核 … 0 床	精神 … 0 床	感染 … 0 床
1日平均外来患者数	491 人	医師数(常勤)	42 人		
1日平均入院患者数	160 人	指導医数(再掲)	15 人		

● 専門研修

■ 基幹となっている基本領域

内科	小児	皮膚	精神	外科	整形	産婦
眼科	耳鼻	泌尿	脳外	放射	麻酔	病理
臨検	救急	形成	リハ	総診	○	

■ 処遇

① 給与モデル (5年目参考・当直料込)	約 900,000 円/月	③ 保険 適用	健康保険・厚生年金・ 雇用保険・労災保険
② 休日休暇	土・日・祝日、年末年始、 リフレッシュ休暇 など	④ 宿舍	あり

■ 連携施設となっている基本領域

内科	小児	皮膚	精神	外科	整形	産婦
眼科	耳鼻	泌尿	脳外	放射	麻酔	病理
臨検	救急	形成	リハ	総診	○	

山武・長生・夷隅医療圏は全国でも有数の医師少数区域ですが、当院では指導に熱意を持った指導医が複数在籍しております。千葉大学地域医療学講座に所属する指導医も在籍し、地域での学生、研修医、専攻医など様々なステージの学習者の受け入れを行っています。

当院では基本領域の総合診療、内科研修を行えるほか、新家庭医療専門研修、病院総合医研修、緩和ケア研修などが行えます。また、当院のプログラムでは内科外来や整形外科、産婦人科外来研修に加えて、救急、病棟、訪問診療、診療所研修など総合診療医として多様な働き方を経験できます。診断学で有名な千葉大学医学部附属病院総合診療科や家庭医療学のトップランナーである亀田ファミリークリニック館山とも連携があり、年間を通して専攻医の受け入れを行っております。

指導医は子育て世代も多く、男女とも長期育児休業取得実績もあり、On-Offを意識した職場での地域医療の実践が出来ます。ぜひ一緒に学んでいきましょう。

● 妊娠・出産・子育て中の勤務環境

■ 妊娠出産	■ 育児	■ 子育て
当直 免除	時間外 勤務免除	短時間 勤務制度
当直 免除	※ 時間外 勤務免除	※ 短時間 勤務制度
院内 保育園	※ 院内 学童保育	—

【※】は「診療科による」等の条件あり、「—」は制度なし

52 社会福祉法人太陽会 安房地域医療センター



住所 〒294-0014 千葉県館山市山本1155

TEL 0470-25-5111

● 病院の概要



当院は149床の急性期病院です。地域密着型の外来・入院・手術・救急・透析・在宅診療を行っています。亀田総合病院などの初期研修医・後期研修医が多数ローテーションし、教育に力を入れています。

病床数	一般 … 149 床	療養 … 0 床	結核 … 0 床	精神 … 0 床	感染 … 0 床
1日平均外来患者数	484 人	医師数(常勤)	41 人		
1日平均入院患者数	138 人	指導医数(再掲)	13 人		

● 専門研修

■ 基幹となっている基本領域

内科	小児	皮膚	精神	外科	整形	産婦
眼科	耳鼻	泌尿	脳外	放射	麻酔	病理
臨検	救急	形成	リハ	総診	○	

■ 処遇

① 給与モデル (5年目参考・当直料込)	約 830,000 円/月	③ 保険 適用	健康保険・労災保険・ 厚生年金
② 休日休暇	土曜午後・日曜・祝日・ 年末年始	④ 宿舍	あり

■ 連携施設となっている基本領域

内科	小児	皮膚	精神	外科	整形	産婦
眼科	耳鼻	泌尿	脳外	放射	麻酔	病理
臨検	救急	○ 形成	リハ	総診	○	

当プログラムでは当院の総合診療科での病棟・外来研修を軸に、亀田総合病院、亀田ファミリークリニック館山でのローテーション研修を加え全体の領域をカバーします。各専門科が揃っていない小病院でこそ行える継続性、包括性などを深く学ぶ研修が可能です。小回り良く、病棟・外来・在宅を行ったり来たりしながら学べることも大きな特徴です。

● 妊娠・出産・子育て中の勤務環境

■ 妊娠出産	■ 育児	■ 子育て
当直 免除	時間外 勤務免除	短時間 勤務制度
当直 免除	○ 時間外 勤務免除	○ 短時間 勤務制度
院内 保育園	○ 院内 学童保育	○

【※】は「診療科による」等の条件あり、「—」は制度なし